

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1  
| 開館時間 | 9:00～22:00 (休館日を除く)  
| 代表電話 | 03-5391-2111  
JR、東京メトロ、東武東上線、西武池袋線池袋駅西口より  
徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

**1F** 東京芸術劇場ボックスオフィス  
(チケット・総合案内カウンター)  
| 予約 | **0570-010-296**  
| お問合せ | (休館日を除く10:00～19:00)  
**5F** 託児サービス  
東京芸術劇場で公演ご鑑賞のお客様の  
お子様をお預かりします。(要予約)  
株式会社ミラクス ミラクスシッター  
| お問合せ | **0120-415-306**  
(平日9:00～17:00)  
**B2F B3F** 東京芸術劇場駐車場  
| 利用料金 | 310円／30分  
| 営業時間 | 7:00～24:00  
| お問合せ | **03-6914-0019**

〈東京芸術劇場パートナー協賛企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間事業運営に賛同し、ご支援くださっている方々です。

アサヒグループホールディングス株式会社  
住友生命保険相互会社  
Bloomberg L.P.

キッコーマン株式会社  
株式会社リソー教育

株式会社イープラス  
池袋西口商店街連合会  
株式会社ヴォートル  
オルガノ株式会社  
国際興業株式会社  
株式会社サンシャインシティ  
三精テクノロジーズ株式会社

サントリーホールディングス株式会社  
株式会社ジェイアール東日本ビルディング  
西武鉄道株式会社  
第一生命保険株式会社  
株式会社竹中工務店  
多摩美術大学  
株式会社テレビ朝日  
株式会社テレ・ポーズ  
デンカ株式会社  
東京臨海熱供給株式会社  
東武鉄道株式会社  
株式会社東武百貨店  
凸版印刷 三幸会  
トヨタ自動車株式会社

西池袋熱供給株式会社  
日本生命保険相互会社  
東日本旅客鉄道株式会社 池袋駅  
びあ株式会社  
株式会社フジテレビジョン  
ホテルメトロポリタン  
株式会社松村電機製作所  
丸茂電機株式会社  
三井金属商事株式会社  
三菱地所株式会社  
株式会社三菱UFJ銀行  
ミュージックスタジオ・フォルテ  
ヤマハサウンドシステム株式会社  
読売新聞 東京本社

立教大学  
株式会社ルミネ 池袋店  
レンゴー株式会社  
株式会社ローソンエンタテインメント  
株式会社WOWOW  
渡邊建設株式会社

他 匿名 5法人 (2023年7月現在)



# B U Z Z

NODA・MAP 第26回公演「兎、波を走る」

エブリ・ブリリアント・シング ～ありとあらゆるステキなこと～

東京JAZZ 2023

NEO-SYMPHONIC JAZZ at 芸劇 —Mirage Future—

サラダ音楽祭2023

東京芸術祭 2023 木ノ下歌舞伎「勸進帳」

東京芸術祭 2023

太陽劇団 (テアトル・デュ・ソレイユ) 「金夢島」

7 | 8 | 9

vol.44 2023

CALENDAR ▶ 7月・8月・9月

[Column]

人が人へとつないでいく  
「劇場を創る」という仕事







NODA・MAP 第26回公演

## 「兎、波を走る」

作・演出：野田秀樹

Usagi, nami wo hashiru



## 虚実の波のうねりが運んでいく先

絶賛上演中のNODA・MAP「兎、波を走る」。さて、その見どころは？

作・演出の野田秀樹への取材をもとに、演劇ならではの表現に満ちた最新作の魅力を探る。

“虚実ないまぜ”の芝居は珍しくないが、野田作品ほど“ないまぜ”具合が特異で傑出した芝居はないように思う。ふんだんな言葉遊びで結合した“虚”＝フィクションと“実”＝ノンフィクションは、あたかもDNAの二重螺旋のように見事に糾<sup>あざな</sup>われ、観る者を時に笑わせ、戸惑わせ、驚嘆させながら、思いもよらぬ場所へと運んでいく。それは劇場でこそ味わえる、得も言われぬ体験だ。

なかでも、「タイトルやチラシから、みんな色々想像してくれていると思うんだけど、たぶんどれも裏切ることになると思う」と野田が語

る今回の作品「兎、波を走る」は、かなり“虚実ないまぜ”度が高そうだ。なにせ舞台は、潰れかかった遊園地にある劇場。そこを所有する元女優の依頼で、2人の劇作家が“アリス”の芝居を書こうとするが……という物語を、ルイス・キャロルの名作『不思議の国のアリス』を大枠のモチーフに、昨今話題の“新しい技術”も絡めながら描いていくという。

「雰囲気としては、夢の遊眠社時代の作品と似ているかもしれない。現実の世界と妄想の世界を行ったり来たりするから、中盤あたりで“え、今

どこにいるの!?”という感じになるお客さんも結構出てくる気がしますね。でも、出口はちゃんと見えてきますよ。俺の芝居は、若い人からよく『難しい』とか『わからない』なんて言われるんだけど、扱っている題材自体は若い人にもわかると思う」野田がその題材で芝居を書こうと思いついたのは、約2年前。「書いていいものだろうか」と迷いつつ資料を読み、時に無力感に襲われながらも、「自分が書いておくことで少しでも残るなら」という気持ちで書き進めたと話す。

「今は、書き切ったよかったです。稽古にも、身の引き締まる思いで臨みました」

そんな虚実の二重螺旋の立体構造を支えるのは、頼もしいスタッフと、野田が「いつもいいキャストだと思っているけれど、今回はまた一段といい」と太鼓判を押す出演陣だ。高橋一生は兎、多部未華子はアリス、松たか子は母親、秋山菜津子は元女優、大倉孝二は“不条理な役”を演じるのだそう。

「(大鶴)佐助と(山崎)一の役も含めて、どれもキャストを想定して、役者自身が役を膨らませてくれることを前提に書きました。特に“兎”には、一生の身体能力ならやり切れるだろうと思って書いた場面があります。まあ本人は、稽古前のワークショップの時から『勘弁してくださいよ〜』と言ってたけどね(笑)」

「“新しい技術”に最終的に立ち向かえるのは、人間の肉体でしかない」とも語る野田。確かに、生の人間が目の前で演じるからこそ、より胸に響くものがある。見え隠れしていた“実”が、演劇だからこそその表現で描かれる“虚”の波の向こうに立ち現れた時、我々は何を感じ、どう向き合うのか……？ 当日券も出るそうなので、得も言われぬ体験をぜひ！

取材・文：岡崎 香（演劇ライター）



「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」参加事業

## 「エブリ・ブリリアント・シング ～ありとあらゆるステキなこと～」

作：ダンカン・マクミラン ジョニー・ドナヒュー 翻訳・演出：上田一豪 出演：佐藤隆太

Every Brilliant Thing

## 次の日に生かせる力を持って帰ってもらえたら

「エブリ・ブリリアント・シング」が再演される。2020年の日本初演時、

口コミで客足が伸びていったという話題作に今再び挑む心境を、佐藤隆太に聞いた。

佐藤隆太の一人芝居「エブリ・ブリリアント・シング～ありとあらゆるステキなこと～」が3年ぶりに上演される。ただこの作品、一人芝居であっても一人では“成立し得ない”作品で、佐藤は上演中、ひたすら劇場を駆け回り、演じ、歌い、観客とコンタクトを取り続ける。舞台と客席を繋ぐのは、開演前に佐藤から配られる1枚のカード。カードには、番号と共にある言葉が書かれていて、その言葉こそが、佐藤演じる“僕”がママのために書き出した“人生のあらゆる素敵なこと(エブリ・ブリリアント・シング)”なのだ。

初演について、佐藤は「本当に幸せな時間でした。一方で、とても手強い作品でした。舞台って初日が開けばたいい緊張が減っていくんですけど、この作品は毎回違うお客さんと芝居を作るので常に初日のような感覚で。そのプレッ



撮影：中村彰男

シャーは大きかったです」と振り返りつつ、「でも僕の俳優人生の中で味わったことの無い感動を得ましたし、できることなら一生この作品と付き合っていきたいと思う、宝物の作品になりました。芝居を続けてきて、この作品と出会えてよかったなと心から思いましたね」と話す。

笑いと言った温かな感動に包まれる本作だが、描かれている内容はシリアスだ。当初7歳だった“僕”は、生きることに疲れてしまったママを励ますために、日々の素敵なことを書き出すようになる。しかし、いつしかそれはママのためから“僕”のためへと変化していき……。演じるうえで常に佐藤が意識していたのは、「重たいテーマを扱ってはいるけれど、寄り添う優しさや明るさを胸に演じることで、皆さんが明日に生かせる力を持って帰っていただきたい」ということ。そして「いい日ばかりではないけれど共に歩んでいこう、と思えるような関係性をお客さんと作りたい」ということ。実際、作品に影響を受けて人生が変化したという手紙が観客から届いたそうで、「何か伝わるものがあったのかなと思うと、すごくうれしかったですね」と佐藤は感慨深げな表情を浮かべた。

3年ぶりの上演となる今回は、翻訳・演出に上田一豪が加わる。「とても温かいお人柄なので、この作品の醍醐味を存分に引き出して下さると思っています。具体的なことはこれからですが、ひとつ心配なのは歌のシーン。この作品において音楽はすごく大事な要素なんですけど、(ミュージカルも多数演出している)上田さんなので、そこがもしスバルタな演出になってしまった場合、音痴な僕が付いていけるかどうか

か(笑)」と、言葉とは裏腹にワクワクした表情を見せる。再び本作に向き合うことについては、「めちゃくちゃ楽しみたいと興奮してます。と同時に『大丈夫かな』って……。この気持ちはきっと、今回も毎公演続くんでしょうね」と心中を明かす。「でもお客さんにはとにかくリラックスしていただいて。決して難しい要求はしません。僕の使命は“何が起きても絶対に肯定する”ということですから！ 導かれるままに参加していただけたら」と力強く語った。

取材・文：凛（演劇ライター）



8月11日(金)～27日(日)  
シアターイースト 詳細はP10へ

作：ダンカン・マクミラン  
ジョニー・ドナヒュー  
翻訳・演出：上田一豪  
出演：佐藤隆太

豊橋、富山、水戸、いわき、北九州、熊本、高知、大阪、名古屋、松本公演あり

6月17日(土)～7月30日(日) プレイハウス 詳細はP08へ

作・演出：野田秀樹

出演：高橋一生 松たか子 多部未華子

秋山菜津子 大倉孝二 大鶴佐助 山崎一 野田秀樹

秋山遊楽 石川詩織 織田圭祐 貝ヶ石奈美 上村聡 白倉裕二  
代田正彦 竹本智香子 谷村実紀 間瀬奈都美 松本誠 的場祐太  
水口早香 茂手木桜子 森田真和 柳生拓哉 李そじん 六川裕史

大阪、博多公演あり。全公演当日券あり

NODA・MAP公式ホームページ：<https://www.nodamap.com>







東京JAZZ 2023

## NEO-SYMPHONIC JAZZ at 芸劇 —Mirage Future—

プロデュース・指揮：挟間美帆

TOKYO JAZZ 2023 NEO-SYMPHONIC JAZZ at Geigeki

## 挟間美帆と東京フィルが奏でる ジャズの現在と未来

東京芸術劇場と東京JAZZと挟間美帆が手を組んだ人気プログラムに  
BIGYUKI、Patrick Bartley、Awichが加わり、  
カマシ・ワシントン、BIGYUKI、スティーヴ・ライヒ、坂本龍一を奏でる。



ジャズ作曲家の挟間美帆が東京芸術劇場とコラボする「NEO-SYMPHONIC JAZZ at 芸劇」は今年で5回目。毎年恒例のイベントとして定着しているだけでなく、去年からは日本を代表するジャズフェスの「TOKYO JAZZ」とのコラボレーションとしてさらにパワーアップしている。

「NEO-SYMPHONIC JAZZ at 芸劇」は東京フィルハーモニー交響楽団とともにジャズとオーケストラが融合した「シンフォニック・ジャズ」と呼ばれる音楽を提供するプログラムだ。プロデュースを手掛けるジャズ作曲家の挟間美帆は、これまでレジェンド作曲家が務めてきたヨーロッパの名門デンマークラジオ・ビッグバンドの首席指揮者を務め、『Dancer in Nowhere』が2020年のグラミー賞の最優秀ラージ・ジャズ・アンサンブル・アルバム部門にノミネートされたジャズ作曲のトップランナーだ。

当初はジョージ・ガーシュウィンやレナード・バーンスタインといったパイオニアから、クラウド・オガーマンやヴィンス・メンドーサまでの巨匠たちを取り上げてきた。しかし、昨年から「シネマ・ジャズ」をテーマにビョークからジョン・パティステ、millennium paradeの「竜とそばかすの姫」までを取り上げ、より同時代性を持ったレパートリーに変わり、大きな話題を呼んだ。

それに続く、今年はテーマを「ミラージュ・フューチャー（幻想未来）」に設定し、さらに刺激的なプログラムが組まれている。

現代のジャズはヒップホップを中心に様々なジャンルを飲み込み、ものすごい勢いで進化している。そんな現在のシーンの状況をシンフォニック・ジャズのフォーマットで表現するために、アメリカのヒップホップ・シーンでも活動する気鋭の鍵盤奏者BIGYUKI、Jポップからゲー



©2/FaithCompany

ム音楽までをジャズと融合させるサックス奏者 Patrick Bartley、そして、ラップのスキルだけでなく、鋭いメッセージを込めたリリックでも高い評価を受けるラッパーのAwichといった最先端に位置する3人を招集し、ジャズ復権の象徴のひとつでもあるカマシ・ワシントンの楽曲やBIGYUKIの楽曲を演奏する。ヒップホップにも影響を受けた音楽が交響楽団と融合するチャレンジングな選曲だ。また現代のジャズにも多大な影響を与えるミニマル・ミュージックの巨人スティーヴ・ライヒ、さらにはフライング・ロータスやサンダーキャットらジャズ周辺のアーティストからもリスペクトされていた坂本龍一まで幅広い楽曲を取り上げる。生前の坂本の作品に起用されたこともあり、交流もあった挟間美帆が坂本への思いを示すような公演にもなりそうだ。

ジャズの現在と未来を見据え、偉大な先人へのオマージュも捧げる。今年は絶対に見逃せないコンサートになりそうだ。

文：柳楽光隆（ジャズ評論家）



8月25日⑤ 19:00開演 コンサートホール 詳細はP09へ

プロデュース・指揮：挟間美帆

演奏：東京フィルハーモニー交響楽団

ゲスト：BIGYUKI (Keys)、Awich (Rap&Vocal)、Patrick Bartley (Saxophone)

曲目：スティーヴ・ライヒ／Eight Lines

坂本龍一／0322\_C#\_minor

カマシ・ワシントン／The Space Travelers Lullaby

BIGYUKI／LTWRK 2023、TSUBASA feat. Awich ほか

特設サイト <https://tokyo-jazz.com>



## 【サラダ音楽祭】

## トーキョー・メット・サラダ・ミュージック・フェスティバル 2023

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2023

## 夏休みは未体験がいっぱいの サラダ音楽祭へ！

今年のサラダ音楽祭【メインプログラム】は、8月5日④・6日⑤と  
真夏の開催となる。夏休みの親子づれでますます賑わいを見せそうだ。



2018年にスタートしたサラダ音楽祭は、毎回さまざまな工夫が重ねられ、オリジナリティあふれる音楽祭へと成長してきた。スタート時から変わらないのは、「Sing and Listen and Dance!! ～歌う！聴く！踊る！」というコンセプト（頭文字をつなげた「サラダ」がこの音楽祭の愛称）。東京都交響楽団の音楽監督で指揮者の大野和士がスーパーバイザーとして関わり、0歳の赤ちゃんから高齢者やハンディキャップのある人まで、伸び伸びと音楽を身体いっぱいに感じさせてくれる。ぜひチェックしていただきたいのは次の4つのポイントだ。

### その1：音楽祭メインコンサート

舞踊、合唱、管弦楽が描き出す壮大で深淵な世界に、毎年多くの聴衆が感動で心を震わせている。Noism Company Niigataのメンバーの踊りと都響のコラボは、毎回大きな反響を呼んでいる。今年はJ.S.バッハ（マーラー編曲）の管弦楽組曲の中の「エア」で、音楽とダンスが融合する。メインの曲はドヴォルザークの「スターバト・マーテル」。コロナ禍を経て再スタートを切るにふさわしい作品として大野が選んだ大曲だ。

### その2：OK！オーケストラ

0歳の赤ちゃんから参加できるコンサートホールでのオーケストラ・コンサートで、歌っても、踊っても、泣いちゃってもOK！名物の指揮体験コーナーや、近藤良平率いるコンドルズの愉快なダンス、そして東京少年少女合唱隊の爽

やかな歌声に、客席も一体となって盛り上がる。今年は映画「スター・ウォーズ」のテーマや中川ひろたかの「にじ」など、カラフルなオーケストラ曲が並ぶ。

### その3：前代未聞の新企画！

サラダ音楽祭では、まだ誰も知らない音楽体験が待ち受けている。今年はタップダンスと弦楽アンサンブルによる子ども向けコンサート『Feel The TAP!!』が楽しみ。世界を舞台に活躍中のタップダンサー熊谷和徳と都響メンバーがお届けするこのステージも、0歳から誰でも入場OKだ。

子どものためのオペラもサラダ音楽祭の目玉。今年は『アトランティス・コード』という作品が日本初演される。ドイツを中心に世界で大活躍する演出家・菅尾友、注目の指揮者・齋藤友香理という気鋭の若手が、子どもたちにオペラの楽しさを伝えてくれる。

### その4：バラエティあふれるワークショップ

サラダ音楽祭は充実したワークショップの数が多い！楽器作り、楽器体験、ダンス、歌、マスタークラス、劇場ツアーなど、一流パフォーマーたちの指導のもとに体感できる。夏休みの自由研究にも役立ちそうだ。

これら4つのポイントのほか、池袋駅周辺の商業施設の一角でも、ミニコンサートが行われ、サラダ音楽祭は街いっぱいに音楽を広げてくれる。この夏は、Let's SaLaD！

文：飯田有抄（クラシック音楽ファシリテーター）



8月5日④ ▶ 6日⑤ 東京芸術劇場  
詳細はP09、10、13へ

■ 音楽祭メインコンサート  
《スターバト・マーテル》

■ OK！オーケストラ～0歳から入場OK！

■ タップダンスと弦楽アンサンブルによる  
『Feel The TAP!!』～0歳から入場OK！

■ 子どものためのオペラ  
『アトランティス・コード』（日本初演）

■ 都響メンバーによる  
「サラダ音楽祭マスタークラス」

■ 都響といっしょに「だれでもピアノ®」

■ SaLaDワークショップ

■ SaLaDミニコンサート

特設サイト

<https://salad-music-fes.com>







東京芸術祭 2023 芸劇オータムセレクション

## 東京芸術劇場 Presents 木ノ下歌舞伎「勸進帳」

監修・補綴：木ノ下裕一 演出・美術：杉原邦生 [KUNIO]

Kinoshita-Kabuki “Kanjincho”

## あらゆることを「交換」しつつ 境界を越える上演に

“現代における歌舞伎演目上演の可能性を発信”する木ノ下歌舞伎が、  
東京芸術劇場と組んで代表作の深化に挑戦。再創造に託す主宰・木ノ下裕一の想いとは？

2010年、当時企画員だった杉原邦生の演出により初演され、16年には改訂版を国内4都市で上演。18年にはパリ公演も行った「勸進帳」は、間違いなく木ノ下歌舞伎＝キノカブの代表作のひとつだ。その「勸進帳」が今秋、三度生まれ変わってさらなる旅に出る。

「キノカブの中でも上演頻度が高く、特に16年版は同じメンバーで海外含む多くの舞台を踏んでいる。だからこそ東京芸術劇場さんとのタッグでしかできない、様々な“挑戦”の受け皿になり得ると思っています」とは木ノ下の弁。言葉通り、木ノ下自身がツアー各地で事前にワークショップを行う他に、作品に関するレクチャーの実施や学生の団体鑑賞、視聴覚障がいのある観客への鑑賞サポート、日本文学研究者のロバートキャンベルと音楽家・鈴木優人と木ノ下がそれぞれ語り合うスペシャル・トークの開催・配信など、公演から枝葉を伸ばし、観客の好奇心や知識欲を刺激する企画が山盛り用意されているのだ。

「いろいろな土地で、一人でも多くのお客様に作品を届け、観ていただきたいと創り手なら誰

もが願っているはず。でも一つ間違うと、自分たちの作品を“正解”として押しつけかねないと、最近考えるようになりました。ならば創作の背景や前後にあるものまで、できる限りのものを手渡し、より自由に作品を受け止めていただけるようお手伝いができたら、と。それに、出会ったお客様の意見や感想、反応から僕らがいただくものもとても多く、そこには対等で豊かな“交換”関係が成立すると思っています。東京芸術劇場さんは僕らと協働し、高い志と経験値でそんな創作とは別の、創り手の欲望を叶えるべくバックアップしてくださる。こんな有難いことはありません」(木ノ下)

また演出・杉原の発案で、オーディションで選抜した若手俳優二人を座組に加え、稽古代役だけでなく彼らの出演する回も設けるという。

「“若い俳優と出会い、活躍する場や機会を作りたい”と強く願っていた杉原さんに触発され、実現した取り組みです。二人が入ることで、16年版である程度固まっていた『勸進帳』という作品を、別の角度から見つめ直す機会になるとも



© 東直子

思っています」(木ノ下)

改めて、木ノ下歌舞伎版の「勸進帳」という作品をどう解釈するかを訊くと、「政治的な対立、民族や階級、虚実や善悪など様々な分断について考えさせられる設定のドラマで、演出の杉原さんはそこから現代にも通じる“境界と分断”の構図を抽出し、舞台上に刻みつけてくれました。再演時よりさらに失望や困窮が世界を席卷する今、『勸進帳』の再創造と上演を通し、僕らなりに世界に向かい合いたいと考えています」とアツい言葉が返ってきた。

時代を映し、古典に新たな息吹を吹き込み更新する木ノ下歌舞伎の創作。そこに立ち上がる「今」を、是非体験して欲しい。

取材・文：尾上そら（ライター）

公演関連プログラム  
●特別対談映像配信（7月上旬～）  
木ノ下裕一×ゲスト：鈴木優人  
●有料トークイベント（9月23日㊥㊦開催予定）  
木ノ下裕一×ゲスト：ロバートキャンベル  
詳細はHPにてご確認ください。

9月1日㊥～24日㊦  
シアターイースト 詳細はP12へ

監修・補綴：木ノ下裕一  
演出・美術：杉原邦生 [KUNIO]  
出演：  
リー5世 坂口涼太郎 高山のえみ  
岡野康弘 亀島一徳 重岡漠 大柿友哉  
スウィング：佐藤俊彦 大知

沖縄、上田、岡山、山口、水戸、京都公演あり



東京芸術祭 2023 芸劇オータムセレクション

## 太陽劇団(テアトル・デュ・ソレイユ)「金夢島」

L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima ※フランス語上演(多言語の使用場面あり)・日本語字幕付き

## ついに来日する伝説の劇団、 新作のテーマは夢の中の日本

太陽劇団、22年ぶりの来日公演は、空想上の日本を舞台にした作品。出演者・スタッフ  
総勢65名、多国籍なメンバーたちが見せてくれる夢の日本に私たちも旅立とう！

パリ郊外の森の中に、世界の演劇人たちが夢見る劇場がある。1960年代、弾薬庫だった建物（カルトゥーシュリ）で始まったこの演劇活動は、アリアヌ・ムヌーシュキンの太陽劇団としてその名を知られるようになった。美術制作のための吹き抜けの作業場、世界の楽器を収集した楽器室、人形や仮面製作の工房、客席のある稽古場。衣装用の倉庫には過去の衣装が保管されており、役者たちが稽古で引っ張り出すことができる。ここは、ひとつの理想郷だ。

作品が仕上がると、劇場のホワイエは演目に想を得た内装になる。開演前は、作品に縁のある食事を俳優たちが提供する。客席の真下には共有の楽屋スペースがあり、のぞき窓のある幕を通して準備中の俳優たちを観察することができる。そして席に向かうと、御大アリアヌが立っていて、まるで古い知り合いかのようにチケットの席を確認してくれる。終演後は、出演者による音楽パフォーマンスまである。観客が、この場所にやってくたら、公演の前後を含め祝祭的な時間と空間を体験するのだ。

太陽劇団は、1964年の旗揚げ以来、古典や現代作品を上演し続けてきた。世界情勢への関心度も高く、紛争地域を含めた世界中から俳優を受け入れ、彼らの出身国の表現手法をワークショップなどで共有している。これが、劇団作品に漂うヒューマニズムにつながっているのかもしれない。そして客席には、さまざまな世代が混ざっている。創設当初から観ていそうな演劇通、若い学生たち、家族連れ……世界の文化に心と目が開かれている人たち特有の空気が、この客席には満ちている。

劇団発足前の1963年に日本に滞在したアリアヌは、大衆演劇に触れ、能や狂言といった古典芸能に注目し、その重要性を早くから俳優たちに説いてきた。2017年頃、そんな彼女が日本を舞台とする作品を創るべくリサーチを開始したとの噂が立った。その作品は、コロナによるロックダウンの波をかいぐり、幾多の困難を乗り越えて2021年について初演された。世界初演の当日、アリアヌは82歳になっていたが、やはり入り口で観客を迎え、チケットを確認していた。



© Inamori Foundation

太陽劇団の本拠地で私が観た本作は、夢の中の日本を描いたものだった。夢だから、現実の日本とも異なり、人物の顔もぼんやりしていて、流れには飛躍があるが、各シーンの転換が息をのむほど美しい。役者たちの重心は低く、まるで彼らが奏でる音楽のようだ。そのようにして、色彩豊かで、音の感触、木の香り、湯気、風景のディテールがリアルに立ち上がる。そんな夢をフランスの観客たちは共有し、体験した。この夢には、団員たちのイマジネーションが重なっている。彼らが、一年半に及ぶ集団創作で数々のシーンを生み出したからだ。

演劇とはそもそも、舞台と客席が共に見る夢である。作り手が自分の魂を映し出し、観客はそれぞれの状態を投影して受け取る、集団で創作される夢である。集えることの尊さが実感される今日、同じ時代に生まれた証として、私たちは迷わずこの夢の中に飛び込めばいいのである。

文：副島綾（舞台芸術アドバイザー）

10月20日㊥～26日㊦ ※23日㊦休演 プレイハウス 詳細はHPへ

作：太陽劇団(テアトル・デュ・ソレイユ)  
演出：アリアヌ・ムヌーシュキン  
創作アソシエイト：エレーヌ・シクスー  
音楽：ジャン＝ジャック・ルメートル  
出演：太陽劇団(テアトル・デュ・ソレイユ)

京都公演  
11月4日㊥・5日㊦ ロームシアター京都 メインホール

特設サイト  
<https://rohmtheatrekyoto.jp/lp/theatre-du-soleil-japan2023>



木ノ下歌舞伎「勸進帳」(2016)  
監修・補綴：木ノ下裕一 演出・美術：杉原邦生  
撮影：井上嘉和 提供：KYOTO EXPERIMENT 事務局



© Michèle Laurent



CONCERT HALL

● 1日土 14:00開演 BOX

「ドラゴンクエスト」ウインドオーケストラコンサート

Ⓐ 井田勝大 (Cond)／東京佼成ウインドオーケストラ  
Ⓑ すぎやまこういち (真島俊夫 (編曲))／吹奏楽による「ドラゴンクエストⅠ、Ⅱ、Ⅲ」  
Ⓒ S:5,000円／A:4,000円 Ⓓ キョードー東京 0570-550-799

● 2日日 14:00開演

Orchestra Canvas Tokyo 第8回定期演奏会

Ⓐ 田代俊文 (Cond)／中野りな (Vn)／Orchestra Canvas Tokyo  
Ⓑ ファリャ／バレエ音楽《三角帽子》第2組曲  
シベリウス／ヴァイオリン協奏曲 チャイコフスキー／交響曲第5番  
Ⓒ 【全席指定】1,000円 Ⓓ Orchestra Canvas Tokyo info@orch-canvas.tokyo

● 4日火 Closed. 関係者のみ

令和5年度 中央区立小学校音楽鑑賞教室

● 4日火 Closed. 関係者のみ

令和5年度 中央区立中学校音楽鑑賞教室

● 5日水 Closed. 関係者のみ

令和5年度 千代田区音楽鑑賞教室

● 8日土 13:00開演 BOX

ボンクリ・フェス2023 スペシャル・コンサート A面

Ⓐ 佐藤紀雄 (Cond) ①②③／小演明人 (尺八) ④／アンサンブル・ノマド ①②③  
Ⓑ ハリス・キトス／ファイブ・ウェイズ・トゥ・ムーブ (世界初演) ①  
ドゥ・コン／スロー・ポートレート (日本初演) ②  
藤倉大／尺八協奏曲 (アンサンブル版世界初演) ③  
Ⓒ 【全席指定】一般:1,500円／U30 (30歳以下):1,000円\*  
A面&B面セット券 一般:2,500円／U30 (30歳以下):1,500円  
Ⓓ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 8日土 16:30開演 BOX

ボンクリ・フェス2023 スペシャル・コンサート B面

Ⓐ アンサンブル・ノマド ①②④／佐藤紀雄 (Cond) ②④／レベッカ・ヘラー (Fg) ⑤  
ヤン・バング、藤倉大 (エレクトロニクス) ⑥／アイヴィン・オールセット (E.Gt) ⑤  
大友良英 ④／ノマド・キッズ ②  
Ⓑ ヤスナ・ヴェリチュコヴィッチ／リモート・ミー〜2つのリモンコと  
3つのコイルのための音楽〜 (日本初演) ①  
アレックス・バクストン／モア・クラシカル・ミュージック (日本初演) ②  
スティーヴ・ライヒ／グランド・ストリート・カウンターポイント (世界初演) ③  
大友良英／新作 (世界初演) ④  
「大友良英／新作」ライブ・リミックス ⑤  
Ⓒ 【全席指定】一般:1,500円／U30 (30歳以下):1,000円\*  
A面&B面セット券 一般:2,500円／U30 (30歳以下):1,500円  
Ⓓ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 8日土 19:00開演 BOX

ボンクリ・フェス2023 大人ボンクリ

Ⓐ 未定  
Ⓑ 【全席自由】入場無料 Ⓒ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 9日日 14:00開演 BOX

東京グリーン交響楽団 第36回定期演奏会

Ⓐ 北原幸男 (Cond)／東京グリーン交響楽団  
Ⓑ ロッシーニ／歌劇「どろぼうかささぎ」序曲  
ビゼー／「アルルの女」第1組曲、第2組曲 シューマン／交響曲第2番  
Ⓒ S:2,000円／A:1,500円 Ⓓ 東京グリーン交響楽団 架谷 090-2124-8094

● 12日水 11:00開演 BOX

芸劇ブランチコンサート ～名曲リサイタル・サロン～  
第25回「酒井有彩」

Ⓐ 酒井有彩 (Pf)／八塩圭子 (ナビゲーター)  
Ⓑ ショパン／エチュード「エオリアン・ハーブ」  
シューマン／アベッグ変奏曲 J.S.バッハ=ブゾーニ／シャコンヌ ほか  
Ⓒ 【全席指定】2,400円 Ⓓ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

● 13日木 14:00開演 BOX

パイプオルガン講座 第92回 イタリアのオルガンとオルガン作品

Ⓐ 講師:徳岡めぐみ (東京芸術劇場オルガニスト)  
Ⓑ 1,000円 Ⓒ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 14日金 18:00開演 BOX

東京音楽大学 シンフォニック ウインド アンサンブル  
第54回定期演奏会

Ⓐ 川瀬賢太郎 (Cond)／五十嵐健太 (Sax)／東京音楽大学 シンフォニック ウインド アンサンブル  
Ⓑ シャプリエ／楽しい行進曲  
トマジ／サクソフォーン協奏曲 2023年度 全日本吹奏楽コンクール課題曲 ほか  
Ⓒ 【全席指定】1,500円 Ⓓ 演奏会お問い合わせ窓口 03-6379-3788

● 15日土 14:00開演 BOX

こどもクラ  
コドモ扱いが嫌いなこどものためのクラシックコンサート!

Ⓐ 阿部加奈子 (Cond)／フラ美とタコ江 (司会)／湯山玲子 (プロデュース)  
パシフィックフィルハーモニア東京  
Ⓑ 湯山昭／子どものための交響組曲より 第2楽章「海の子ども」  
アンダーソン／ワルツィング・キャット  
ヒナステラ／バレエ音楽「エスタンシア」組曲 より第4曲「マランボ」  
Ⓒ 【全席指定】一般:5,000円／小学生以下:2,500円  
Ⓓ パシフィックフィルハーモニア東京 チケットデスク 03-6206-7356

● 16日日 14:00開演 BOX

国立音楽大学 第139回オーケストラ定期演奏会

Ⓐ 準・メルクル (Cond)／新納洋介 (Pf)／国立音楽大学オーケストラ  
国立音楽大学合唱団 (Chor)  
Ⓑ サン=サーンス／ピアノ協奏曲第5番「エジプト風」  
ラヴェル／ダフニスとクロエ バレエ版 (全曲)  
Ⓒ 【全席指定】2,000円／高校生以下:無料 (要申込)  
Ⓓ 国立音楽大学 演奏芸術センター 042-535-9535

● 17日月祝 14:00開演 BOX

新交響楽団 第262回演奏会

Ⓐ 中田延亮 (Cond)／杉山由紀 (Ms)／新交響楽団  
Ⓑ トゥリーナ／幻想的舞曲集  
伊福部昭／シンフォニア・タブカーラ ファリャ／バレエ音楽「三角帽子」全曲  
Ⓒ S:3,000円／A:2,000円  
Ⓓ 新交響楽団 080-9010-0058

● 21日金 19:00開演 BOX

ハンブルク交響楽団 演奏会

Ⓐ シルヴァン・カンブルラン (Cond)／宮田大 (Vc)／ハンブルク交響楽団  
Ⓑ ベートーヴェン／序曲「エグモント」  
サン=サーンス／チェロ協奏曲 第1番 チャイコフスキー／交響曲 第4番  
Ⓒ S:15,000円／A:13,000円／B:11,000円／C:9,000円  
Ⓓ 日本アーティストチケットセンター 03-5305-4545

● 22日土 14:00開演 BOX

読売日本交響楽団 第259回土曜マチネーシリーズ

Ⓐ 鈴木優人 (Cond, Cemb, Org)／アンドレアス・ペーレン (Rec)／辻本憲一 (Tp)  
荒木奏美 (Ob)／日下紗矢子 (Vn)／読売日本交響楽団  
Ⓑ クーラン (鈴木優人編)／「諸国の人々」から“ピエモンテの人々”  
J.S.バッハ／ブランデンブルク協奏曲第2番  
プロコフィエフ／交響曲第1番「古典」ほか  
Ⓒ S:8,000円／A:6,000円／B:5,000円／C:4,500円  
Ⓓ 読響チケットセンター 0570-00-4390

● 23日日 14:00開演 BOX

読売日本交響楽団 第259回日曜マチネーシリーズ

Ⓐ 鈴木優人 (Cond, Cemb, Org)／アンドレアス・ペーレン (Rec)／辻本憲一 (Tp)  
荒木奏美 (Ob)／日下紗矢子 (Vn)／読売日本交響楽団  
Ⓑ クーラン (鈴木優人編)／「諸国の人々」から“ピエモンテの人々”  
J.S.バッハ／ブランデンブルク協奏曲第2番  
プロコフィエフ／交響曲第1番「古典」ほか  
Ⓒ S:8,000円／A:6,000円／B:5,000円／C:4,500円  
Ⓓ 読響チケットセンター 0570-00-4390

● 25日火 18:30開演

第6回SPクラシック・コンサート「華麗なるモーツァルト音楽の夕べ」

Ⓐ 浜一 (Cond)／横山幸雄 (Pf)／岡崎麻奈未 (S)／寺沢希美 (Vn)  
はまくと仲間たちオーケストラ  
Ⓑ モーツァルト／歌劇《魔笛》より「夜の女王のアリア」  
ヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」、ピアノ協奏曲第24番  
Ⓒ S:6,000円／A:5,000円／B:4,000円  
Ⓓ SPブランニング 090-3227-9895

● 28日金 ①13:00開演／②17:00開演 BOX

第49回日本フィル夏休みコンサート2023

Ⓐ 梅田俊明 (Cond)／江原陽子 (お話とうた)  
スターダンサーズバレエ団 (バレエ) ⑦ ⑧ 鈴木稔)  
日本フィルハーモニー交響楽団  
Ⓑ 第1部:エルガー／「威風堂々」第1番 ほか  
第2部:プロコフィエフ／バレエ《シンデレラ》  
(夏休みコンサート2023版)  
第3部:さんば ほか  
Ⓒ 子供 (4歳～高校生) S:3,400円、大人 S:5,400円  
子供 A:2,700円、大人 A:4,400円／子供 B:2,000円、大人 B:3,400円  
Ⓓ 日本フィルサービスセンター 03-5378-5911

● 30日日 14:00開演

「俺のブラームス」Vol.1

Ⓐ 井崎正浩 (Cond)／佐藤彦大 (Pf)／Orchestre des belles  
Ⓑ ブラームス／大学祝典序曲、ピアノ協奏曲第1番、交響曲第1番  
Ⓒ S:2,000円／A:1,500円  
Ⓓ オルケストラデルベール事務局 050-5243-9169

PLAYHOUSE

● 6月17日土 ▶ 30日日 BOX

NODA・MAP第26回公演「兎、波を走る」

Ⓐ ⑦ ⑧ 野田秀樹  
Ⓑ 高橋一生／松たか子／多部未華子  
秋山菜津子／大倉孝二／大鶴佐助／山崎一／野田秀樹

秋山遊楽／石川詩織／織田圭祐／貝ヶ石奈美／上村聡  
白倉裕二／代田正彦／竹本智香子／谷村実紀／間瀬奈都美  
松本誠／的場祐太／水口早香／茂手木桜子／森田真和  
柳生拓哉／李そじん／六川裕史  
Ⓒ S:12,000円／A:8,500円／サイドシート:5,700円  
サイドシート (25歳以下):3,000円 ほか  
Ⓓ NODA・MAP 03-6802-6681

6月	17	18	29	30	7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
						<span>土</span>	<span>日</span>	<span>月</span>	<span>火</span>	<span>水</span>	<span>木</span>	<span>金</span>	<span>土</span>	<span>日</span>	<span>月</span>	<span>火</span>	<span>水</span>
14:00					14:00	●	●		休	●			▲	●	休		○
19:00	●	●	●	●	19:00	●			演	●	●	●	▲		演	●	

7月	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	<span>木</span>	<span>金</span>	<span>土</span>	<span>日</span>	<span>月</span> <span>祝</span>	<span>火</span>	<span>水</span>	<span>木</span>	<span>金</span>	<span>土</span>	<span>日</span>	<span>月</span>	<span>火</span>	<span>水</span>	<span>木</span>	<span>金</span>	<span>土</span>	<span>日</span>
14:00			○	●	●	休	●			●	○	休	●			●	●	
19:00	●	●	●	●	●		演	○	●	●	●	演	●	●	●	●	●	

▲＝映像収録あり  
○＝聴覚に障害のあるお客様のための「ポータブル字幕機提供」(要予約)  
◎＝視覚に障害のあるお客様のための「舞台説明会」(要予約)

THEATRE EAST

● 6月29日水 ▶ 9日日 BOX

アンカル

「屋下がりの思春期たちは漂う狼のようだ」

Ⓐ ⑦ ⑧ 蓬莱竜太  
Ⓑ 麻田奈利／天瀬はつひ／安齋彩音／池ノ上美晴／伊藤麗  
伊藤ナツキ／榎本純／江原パジャマ／大河原恵／大西遼／小口隼也  
笠原崇志／蒲野紳之助／久保田響介／堺小春／田原靖子／中野克馬  
名村辰／ばばゆりな／坂東希／藤松祥子／益田恭平／瑞生桜子  
山岸健太／山中志歩／山西貴大／吉岡あきこ  
Ⓒ 【全席自由・税込】前売・一般:3,800円／前売・U25:3,000円  
前売・高校生以下:1,000円／当日:4,000円 (各割引は前売のみ)  
Ⓓ ヨルノハテの劇場 070-1483-2563

6月	29	30	7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	<span>木</span>	<span>金</span>		<span>土</span>	<span>日</span>	<span>月</span>	<span>火</span>	<span>水</span>	<span>木</span>	<span>金</span>	<span>土</span>	<span>日</span>
14:00			14:00	★	●			▲	●		●	●
18:30	●	●	18:30			●	●	▲		●	●	

★＝ポストトークあり  
▲＝撮影あり

● 15日土 ▶ 23日日 BOX

スローターハウス

Ⓐ ⑦ ⑧ 詩森ろば  
Ⓑ 原嘉孝／那須佐代子  
津村知与支／新垣亘平  
Ⓒ 【全席指定】6,500円  
学生:4,000円／障がい割引:3,000円  
Ⓓ 風琴工房 070-3602-4357

● 24日月 ▶ 26日水 Closed. 関係者のみ

地域創造フェスティバル2023

● 29日土 ▶ 30日日

Performance 2023

Ⓐ 二見一幸／加賀谷香／柳本雅寛／池田美佳  
金田あゆ子／佐藤洋介／浜手綾子  
Ⓑ 【全席指定】前売:3,500円／当日:4,000円  
Ⓒ ICHIBANGAI―Dance Studio― 03-6273-1759

THEATRE WEST

● 6月30日金 ▶ 9日日 BOX

tsp NextStage「これだけはわかってる  
～Things I know to be true」

Ⓐ アンドリュウ・ボヴェル ⑧ 荒井遼 ⑨ 広田敦郎  
Ⓑ 南果歩／栗原英雄／山下リオ／市川知宏／入江甚儀／山口まゆ  
Ⓒ 【全席指定】6,600円  
Ⓓ トータルステージプロデュース 090-3497-3294

6月	30	7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	<span>金</span>		<span>土</span>	<span>日</span>	<span>月</span>	<span>火</span>	<span>水</span>	<span>木</span>	<span>金</span>	<span>土</span>	<span>日</span>
13:00		13:00	●	●						●	●
13:30		13:30				休	●		●		
18:00		18:00	●							●	
18:30	●	18:30			●		●				

◆＝前半夜刻

● 14日金 ▶ 20日水 BOX

「明けない夜明け」

Ⓐ ⑦ ⑧ 小野健太郎  
Ⓑ 小島藤子／吉本美憂／誠子 (尼神インター)／小野健太郎／奥田努 ほか  
Ⓒ 【全席指定】一般前売:4,500円／当日:5,000円  
前半夜刻前売:4,000円／当日:4,500円  
3名以上割:12,000円～ (お一人様:4,000円／前売のみ)  
U-25 (25歳以下):3,500円 (前売のみ)  
高校生以下:1,500円 (前売のみ) ほか  
Ⓓ ヨルノハテの劇場 070-1483-2563

● 22日土 ▶ 23日日

観る・学ぶ・楽しむ えどはくスペシャル公演  
「日本舞踊とクラシックとの  
出会い～夏～」

Ⓐ 無料 (要申込)  
Ⓑ 東京都江戸東京博物館 管理課 公演担当  
03-3626-9992

● 24日月 ▶ 26日水 Closed. 関係者のみ

地域創造フェスティバル2023

● 27日木 18:45開演 BOX

《嘶小屋in池袋》文月の独り看板 林家きく麿

Ⓐ 林家きく麿／江戸家猫八  
Ⓑ 【全席指定】一般:3,700円／U-25:2,000円 ⑨ いがくみ 03-6909-4101

● 29日土 ▶ 30日日 BOX

二兎社特別企画 ドラマリーディング  
vol.6「転職日記」

Ⓐ ⑦ ⑧ 永井愛  
Ⓑ 板場充樹／伊藤麗／尾崎京香／釜木美緒／岸本敏伸／小嶋佳乃子  
遠山悠介／平井友梨／ホリユウキ／町田敬介  
Ⓒ 一般:3,000円／高校生以下:1,000円  
Ⓓ 二兎社 03-3991-8872

SCHEDULE  
CALENDAR

7月

JULY

休館日10日月・11日火

1土

2日

3月

4火

5水

6木

7金

8土

9日

10月 …………… 休館日 ……………

11火 …………… 休館日 ……………

12水

13木

14金

15土

16日

17月祝

18火

19水

20木

21金

22土

23日

24月

25火

26水

27木

28金

29土

30日

31月

ヒアリンググループ  
作動対象公演

BOX ▶ 東京芸術劇場

ボックスオフィスにて

チケット取扱いのある公演

(WEBのみ取扱いの公演や、取扱いのない

券種もございます)

-----

・記載内容等に変更がでる場合がございます。最新情報は、各お問合せ

先までご確認ください。

・原則、未就学児のご入場はお断りし

ています。

・※は芸劇ボックスオフィスで前売

のみ取扱い。年齢割引チケットは



CONCERT HALL

● 5日<sup>土</sup> 11:00開演／15:00開演

 BOX

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2023 [サラダ音楽祭]  
OK！オーケストラ～0歳から入場OK！

- ④ 大野和士 (Cond)／近藤良平 (ダンス・振付)／コンドルズ (ダンス)  
東京少年少女合唱隊 (児童合唱)／東京都交響楽団
- ④ ジョン・ウィリアムズ／交響組曲『スター・ウォーズ』より「メイン・タイトル」  
アンダーソン／ワルツィング・キャット、サンドペーパー・バレエ  
ブラームス／ハンガリー舞曲第5番 [指揮体験コーナー]  
ドヴォルザーク／スラブ舞曲第8番  
中川ひろたか／にじ  
グリーク／劇付随音楽《ペール・ギュント》組曲第1番より「朝」、  
「山の魔王の宮殿にて」 (ダンス付き)
- ④ 【全席指定】一般：1,500円／高校生：1,000円／3歳以上～中学生：500円  
※0歳から入場可。保護者の膝上での鑑賞の場合、2歳以下無料 (保護者1名につきとも  
1名まで)。座席を必要とする場合は要チケット購入。
- ④ サラダ音楽祭事務局 03-5422-9511

● 6日<sup>日</sup> 15:00開演

 BOX

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2023 [サラダ音楽祭]  
音楽祭メインコンサート《スターバト・マーテル》

- ④ 大野和士 (Cond)／金森稔、井関佐和子 (Noism Company Niigata) (ダンス)  
小林厚子 (S)／山下裕賀 (Ms)／村上太太 (T)／妻屋秀和 (Bs)／新国立劇場合唱団 (Chor)  
東京都交響楽団
- ④ J.S.バッハ (マーラー編)／管弦楽組曲より「序曲」、「エア (アリア)」  
※「エア (アリア)」のみダンス付き  
ドヴォルザーク／スターバト・マーテル
- ④ S：5,000円／A：4,000円／B：3,000円／C：2,000円 ※各種割引あり
- ④ サラダ音楽祭事務局 03-5422-9511

● 10日<sup>火</sup> 19:00開演

 BOX

東京吹奏楽団 ポピュラーコンサートシリーズ  
～ 真夏のジブリナイト ～

- ④ 伊藤慶亮 (Cond)／細川千尋 (Pf)／東京吹奏楽団
- ④ 【となりのトトロ】久石譲／コンサートバンドのためのセレクション  
【魔女の宅急便】荒井由美 (田嶋勉編)／「やさしさに包まれたなら」  
【もののけ姫】久石譲／もののけ姫メドレー ほか
- ④ SS：6,000円／S：4,000円 (アンダー25：2,000円)／B：2,000円 (アンダー25：1,000円)  
④ 東京吹奏楽団 03-5937-5205

● 11日<sup>金祝</sup> 14:00開演

 BOX

ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ  
サマー・コンサート2023

- ④ キンポー・イシイ (Cond)／戸澤采紀 (Vn)／ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ
- ④ ブラームス／ヴァイオリン協奏曲  
メンデルスゾーン／交響曲第5番「宗教改革」
- ④ S：2,000円／A：1,000円
- ④ ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ 03-3748-5441

● 12日<sup>土</sup> 14:00開演

 BOX

東京21世紀管弦楽団 第8回定期演奏会

- ④ 浮ヶ谷孝夫 (Cond)／東京21世紀管弦楽団
- ④ メンデルスゾーン／「真夏の夜の夢」より  
「序曲」「スケルツォ」「妖精の行進」「夜想曲」「結婚行進曲」  
ベートーヴェン／交響曲第6番「田園」
- ④ S：6,500円／A：5,000円／B：3,000円／C：2,000円／シニア特典 (S)：5,000円
- ④ 東京21世紀管弦楽団 03-6269-9921

● 13日<sup>日</sup> 13:30開演

麻布学園OB＋オーケストラ特別演奏会2023

- ④ 鈴木優人 (Cond)／山下洋輔 (Pf)／麻布学園OB＋オーケストラ
- ④ ガーシュウィン (伊藤大河編)／ラブソディ・イン・ブルー  
麻布学園校歌 ほか
- ④ SS：5,000円／S：4,000円／A：3,000円／B：1,980円／C：980円
- ④ 麻布学園OB＋オーケストラ contact@azabugakuen.com

● 15日<sup>火</sup> 14:00開演

 BOX

東京フィルハーモニー交響楽団 ハートフルコンサート2023

- ④ 円光寺雅彦 (Cond)／黒柳徹子 (お話)／ゲスト：森山良子 (Vo)  
東京フィルハーモニー交響楽団
- ④ エルガー／行進曲「威風堂々」第1番  
ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲 寺島尚彦／さとうきび畑 ほか
- ④ S：6,200円／A：5,100円／B：4,100円／C：3,600円／車椅子：3,100円
- ④ 東京フィルチケットサービス 03-5353-9522

● 16日<sup>火</sup> 11:00開演

 BOX

芸劇ブランチコンサート ～清水和音の名曲ラウンジ～  
第43回「フォーレの世界にひたる」

- ④ 藤江扶紀 (Vn)／佐々木亮 (Va)／佐藤晴真 (Vc)／清水和音 (Pf)
- ④ 《オール・フォーレ・プログラム》  
フォーレ／シシリエンヌ、ロマンズ、子守歌 ほか
- ④ 【全席指定】2,400円 ④ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

● 17日<sup>水</sup> 12:15開演

 BOX

東京芸術劇場ランチタイム・パイプオルガンコンサート Vol.153

- ④ 石川＝マンジョル優歌 (Org)
- ④ J.ヒメネス／第6旋法のバッテリーリャ  
G.ボヴェ／『日本三景』より「東京音頭」による幻想曲  
Z.ガルドニ／モーツァルト・チェンジス  
M.ラヴェル (K.U.ルートヴィヒ編)／ボレロ
- ④ 【全席指定】500円 ④ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 19日<sup>土</sup> 14:00開演

日立フィルハーモニー管弦楽団 第55回定期演奏会

- ④ 新田ユリ (Cond)／日立フィルハーモニー管弦楽団
- ④ リスト／交響詩「レ・プレリュード」 マラー／交響曲第9番
- ④ 【全席指定】前売：1,500円／当日：2,000円
- ④ 日立フィル事務局 070-6666-4711

● 20日<sup>日</sup> 14:00開演

 BOX

パシフィックフィルハーモニア東京 第158回定期演奏会

- ④ グイド・マリア・グイーダ (Cond)／谷昂登 (Pf)／パシフィックフィルハーモニア東京
- ④ ブラームス／ピアノ協奏曲第2番  
R.シュトラウス／交響的幻想曲「イタリヤから」
- ④ S：7,000円／A：5,500円／B：4,500円／C：3,500円
- ④ パシフィックフィルハーモニア東京 チケットデスク 03-6206-7356

● 23日<sup>火</sup> 18:30開演

 BOX

大成建設 presents  
読響サマーフェスティバル2023《三大協奏曲》

- ④ 坂入健司郎 (Cond)／前田妃奈 (Vn)／鳥羽咲音 (Vc)／亀井聖矢 (Pf)／読売日本交響楽団
- ④ メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲  
ドヴォルザーク／チェロ協奏曲  
チャイコフスキー／ピアノ協奏曲第1番
- ④ S：8,000円／A：7,000円／B：6,000円／C：4,500円
- ④ 読響チケットセンター 0570-00-4390

● 25日<sup>金</sup> 19:00開演

 BOX

東京JAZZ 2023  
NEO-SYMPHONIC JAZZ at 芸劇 -Mirage Future-

- ④ 挟間美帆 (Cond)／BIGYUKI (Keys)／Awich (Rap&Vo)／Patrick Bartley (Sax)  
東京フィルハーモニー交響楽団
- ④ スティーヴ・ライヒ／Eight Lines  
坂本龍一／0322\_C#\_minor  
BIGYUKI／TSUBASA feat.Awich ほか
- ④ S：8,500円／A：7,000円／B：5,500円／高校生以下：1,000円\*
- ④ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 26日<sup>土</sup> 14:00開演

 BOX

大成建設 presents  
読響サマーフェスティバル2023《三大交響曲》

- ④ 坂入健司郎 (Cond)／読売日本交響楽団
- ④ シューベルト／交響曲第7番「未完成」  
ベートーヴェン／交響曲第5番「運命」  
ドヴォルザーク／交響曲第9番「新世界から」
- ④ S：8,000円／A：7,000円／B：6,000円／C：4,500円
- ④ 読響チケットセンター 0570-00-4390

● 30日<sup>火</sup> 19:00開演

 BOX

パシフィックフィルハーモニア東京 特別演奏会

- ④ 飯森範範 (Cond)／森谷真理、清野友香莉 (S)／山下裕賀 (Ms)／小原啓様 (T)／加未徹 (Br)  
パシフィックフィルハーモニア東京クワイア (Chor)／世田谷ジュニア合唱団 (Chor)  
パシフィックフィルハーモニア東京
- ④ 藤倉大／「Wavering World」 (日本初演) ～シアトル交響楽団との共同委嘱作品～  
ラヴェル／バレエ組曲「ダフニスとクロエ」第2組曲  
信時潔／交聲曲「海道東征」
- ④ S：8,000円／A：6,500円／B：5,000円／C：4,000円
- ④ パシフィックフィルハーモニア東京 チケットデスク 03-6206-7356

PLAYHOUSE

● 5日<sup>土</sup> ▶ 6日<sup>日</sup>

 BOX

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2023 [サラダ音楽祭]  
タップダンスと弦楽アンサンブルによる  
『Feel The TAP!!』～0歳から入場OK！

- ④ 熊谷和徳 (タップダンス)  
都響メンバーを中心とした弦楽アンサンブル (演奏)
- ④ 【全席指定】一般：1,500円／高校生：1,000円  
3歳以上～中学生：500円  
※0歳から入場可。保護者の膝上での鑑賞の場合、2歳以下無料 (保護者  
1名につきとも1名まで)。座席を必要とする場合は要チケット購入。
- ④ サラダ音楽祭事務局 03-5422-9511

8月

5<sup>土</sup>

6<sup>日</sup>

10:30

13:45

● 11日<sup>金祝</sup> ▶ 13日<sup>日</sup>

 BOX

芸劇dance  
勅使川原三郎「ランボー詩集  
～地獄の季節からイリュミナシオンへ～」

- ④ ④ 勅使川原三郎
- ④ 勅使川原三郎／佐東利穂子  
アレクサンドル・リアブコ (ハンブルク・バレエ団)  
ハビエル・アラ・サウコ
- ④ 【全席指定】S：7,000円／A：5,000円  
25歳以下 (S)：4,000円／高校生以下 (S)：1,000円\*
- ④ KARAS 03-6276-9136

8月

11<sup>金祝</sup>

12<sup>土</sup>

13<sup>日</sup>

16:00

18:00

19:30

● 17日<sup>火</sup> ▶ 20日<sup>日</sup>

ニューヨーク単独ライブ「虫の息」

- ④ ニューヨーク [嶋佐和也・屋敷裕政]
- ④ 【全席指定】5,000円  
配信 (20日17時)：2,000円
- ④ FANYチケット 0570-550-100

▲＝生配信

● 23日<sup>火</sup> 19:00開演

古典芸能のゆうべ「Tatekawa Blood」  
～落語匠の会3DAYS～

- ④ 立川志らく／立川談笑
- ④ 【全席指定】4,200円 ④ 夢空間 0570-06-6600

● 24日<sup>水</sup> 19:00開演

古典芸能のゆうべ「柳家三三独演会」  
～落語匠の会3DAYS～

- ④ 柳家三三
- ④ 【全席指定】3,700円 ④ 夢空間 0570-06-6600

● 25日<sup>金</sup> 13:00開演

古典芸能のゆうべ「春風亭小朝独演会」  
～落語匠の会3DAYS～

- ④ 春風亭小朝
- ④ 【全席指定】4,200円 ④ 夢空間 0570-06-6600

● 27日<sup>日</sup> 15:00開演

 BOX

DANCE for Life 2023 篠原聖一バレエ・リサイタル

- ④ ④ 篠原聖一 演出補佐：下村由理恵
- ④ 小野絢子／吉本真由美／奥田花純／  
奥村康祐／浅田良和／檜山和久 ほか
- ④ S：8,500円／A：7,500円／B：5,500円／当日券：500円増し
- ④ ダンスインディード 090-4429-5747

THEATRE EAST

● 5日<sup>土</sup> 6日<sup>日</sup>

 BOX

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2023 [サラダ音楽祭]  
子どものためのオペラ『アトランティス・コード』

- ④ ④ 菅尾友
- ④ 齋藤友香理 (Cond)／反中洋介 (T)／柳原由香 (S)  
宮地江奈 (S) ほか
- ④ フランク・シュヴェマー／  
『アトランティス・コード』 (日本語上演／日本初演)
- ④ 【全席指定】一般：2,500円／小学生～高校生：1,000円
- ④ サラダ音楽祭事務局 03-5422-9511

8月

5<sup>土</sup>

6<sup>日</sup>

14:00

● ●

● 11日<sup>金祝</sup> ▶ 27日<sup>日</sup>

 BOX

「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」参加事業  
エブリ・ブリリアント・シング  
～ありとあらゆるステキなこと～

- ④ ダンカン・マクミラン ジョニー・ドナヒュー
- ④ ④ 上田一豪
- ④ 佐藤隆太
- ④ 【全席自由 (入場整理番号付き)】一般：5,500円／前半割一般：5,000円  
65歳以上：5,000円\*／25歳以下：3,500円\*／高校生以下：1,000円\*
- ④ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

8月	11 <sup>金祝</sup>	12 <sup>土</sup>	13 <sup>日</sup>	14 <sup>月</sup>	15 <sup>火</sup>	16 <sup>水</sup>	17 <sup>木</sup>	18 <sup>金</sup>	19 <sup>土</sup>	20 <sup>日</sup>	21 <sup>月</sup>	22 <sup>火</sup>	23 <sup>水</sup>	24 <sup>木</sup>	25 <sup>金</sup>	26 <sup>土</sup>	27 <sup>日</sup>
13:00		◆★	◆							●						○	●
14:00						◆★		★					○		●		
17:00	◆			休			休				休	休					
18:00								●							●		
19:00				◆										●			

◆＝前半割 ★＝アフタートークあり

○＝視覚に障害のあるお客様のための「音声ガイド」を実施 (要予約)

THEATRE WEST

● 5日<sup>土</sup> ▶ 6日<sup>日</sup>

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2023 [サラダ音楽祭]  
都響といっしょに「だれでもピアノ」

- ④ 無料
- ④ サラダ音楽祭事務局 03-5422-9511

● 10日<sup>火</sup> ▶ 13日<sup>日</sup>

カフェ・イルマーレ物語 PartⅡ 普通の人たち

- ④ ヒューイ・ロックフィールド
- ④ 伊藤清／石崎千穂
- ④ 森幸代／樋口紀子／田近希句子  
小川亜矢／辻巻孝／大井美恵子 ほか
- ④ 【全席自由】3,500円／当日：4,000円
- ④ サンクアソシエイツ 03-3505-3104

8月

10<sup>水</sup>

11<sup>金祝</sup>

12<sup>土</sup>

13<sup>日</sup>

13:00

14:00

● ● ●

● 17日<sup>火</sup> ▶ 27日<sup>日</sup>

哀を腐せ

- ④ ④ 谷碧仁
- ④ 岡本夏美／太田将照／青柳尊哉／鬼頭典子  
長内映里香／杉本凌士／佐々木道成 ほか
- ④ 【全席指定】6,500円／割引引：5,500円／U-22：3,500円  
バルコニー：5,500円／当日券：500円増し
- ④ 劇団時間制作 090-1783-3473

8月	17 <sup>水</sup>	18 <sup>金</sup>	19 <sup>土</sup>	20 <sup>日</sup>	21 <sup>月</sup>	22 <sup>火</sup>	23 <sup>水</sup>	24 <sup>木</sup>	25 <sup>金</sup>	26 <sup>土</sup>	27 <sup>日</sup>
12:30											●
13:00			◇	●						●	
14:00					休	休		●			
18:00			◆						●		
19:00	◆	◇					● ● ●				

◆＝割引引

◇＝U-22割引対象日

● 30日<sup>水</sup> ▶ 9月3日<sup>日</sup>

 BOX

親の顔が見たい

- ④ 畑澤聖悟 ④ 黒岩亮
- ④ 寺内よりえ／岡田吉弘／石田博英／服部幸子／米倉紀之子 ほか
- ④ 【全席指定】一般：5,500円  
U24 (24歳以下・学生)：3,000円  
中高生割：2,000円  
平日夜割：4,500円
- ④ 劇団昂 03-6907-9220

8月

30<sup>火</sup>

31<sup>水</sup>

9月

1<sup>金</sup>

2<sup>土</sup>

3<sup>日</sup>

13:00

14:00

17:00

19:00

◆ ◆ ◆

◆＝平日夜割

東京芸術劇場ホームページ

www.geigeki.jp

SCHEDULE  
CALENDAR

8月

AUGUST

休館日21日<sup>月</sup>・22日<sup>火</sup>

1 <sup>火</sup>
2 <sup>水</sup>
3 <sup>木</sup>
4 <sup>金</sup>
5 <sup>土</sup>
6<



CONCERT HALL

● 2日<sup>Ⓐ</sup> 15:30開演 BOX

真夏の音楽会 vol.6

Ⓐ 大友直人(Cond)／大谷康子(Vn)／NHK交響楽団  
Ⓑ ジョン・ウィリアムズ／「ハリー・ポッターと賢者の石」から「ヘドウィグのテーマ」  
チャイコフスキー／バレエ「眠りの森の美女」から「No.18 アントラクト」  
ムソルグスキー(リムスキー・コルサコフ編)／交響詩「はげ山の一夜」ほか  
Ⓒ S:3,500円／A:2,500円／車いす:1,000円  
Ⓓ 練馬区文化・生涯学習課文化振興係 03-5984-1284

● 3日<sup>Ⓓ</sup> 14:00開演 BOX

東京混声合唱団 特別演奏会  
～田中信昭とともに～ 東混オールスターズ

Ⓐ 田中信昭、山田和樹、キハラ良尚、松原千振、大谷研二、水戸博之、高谷光信、山田茂(Cond)  
古海行子、中嶋香(Pf)／東京混声合唱団(Chor)  
Ⓑ 三善晃／生きる、静岡市立南部小学校校歌、神奈川県立希望ヶ丘高校校歌  
ブルックナー／Ave Maria ほか  
Ⓒ 前売:4,500円／当日:5,000円／学生:1,500円(前売・当日とも)  
Ⓓ 東京混声合唱団 03-6380-3350

● 9日<sup>Ⓐ</sup> 14:00開演 BOX

パシフィックフィルハーモニア東京 第159回定期演奏会

Ⓐ オーラ・ルドナー(Cond)／小井戸文哉(Pf)／パシフィックフィルハーモニア東京  
Ⓑ ラーション／田園組曲  
グリーグ／ピアノ協奏曲  
チャイコフスキー／交響曲第5番  
Ⓒ S:7,000円／A:5,500円／B:4,500円／C:3,500円  
Ⓓ パシフィックフィルハーモニア東京 チケットデスク 03-6206-7356

● 10日<sup>Ⓓ</sup> 17:30開演

ヤマハ・ガラ・コンサート 2023

Ⓐ 大井駿(Cond)／ヤマハが展開する音楽普及・教育活動から生まれた若き音楽家たち  
東京フィルハーモニー交響楽団  
Ⓑ 2022年度ジュニアオリジナルコンサート参加作品 ほか  
Ⓒ S(1F):4,000円／A(2F):3,000円／B(3F):1,500円  
ヤマハ音楽教室特別鑑賞チケット(1～3F):1,500円  
Ⓓ ヤマハ音楽振興会 ヤマハ・ガラ・コンサート事務局 03-5773-0820

● 16日<sup>Ⓐ</sup> 14:00開演 BOX

読売日本交響楽団 第260回土曜マチネーシリーズ

Ⓐ マリオ・ヴェンツァーゴ(Cond)／ヴェロニカ・エーベルレ(Vn)／読売日本交響楽団  
Ⓑ オネゲル／交響的運動第1番「パシフィック231」、交響的運動第2番「ラグビー」  
バルトーク／ヴァイオリン協奏曲第1番  
ベートーヴェン／交響曲第5番「運命」  
Ⓒ S:8,000円／A:6,000円／B:5,000円／C:4,500円  
Ⓓ 読響チケットセンター 0570-00-4390

● 17日<sup>Ⓓ</sup> 14:00開演 BOX

読売日本交響楽団 第260回日曜マチネーシリーズ

Ⓐ マリオ・ヴェンツァーゴ(Cond)／ヴェロニカ・エーベルレ(Vn)／読売日本交響楽団  
Ⓑ オネゲル／交響的運動第1番「パシフィック231」、交響的運動第2番「ラグビー」  
バルトーク／ヴァイオリン協奏曲第1番  
ベートーヴェン／交響曲第5番「運命」  
Ⓒ S:8,000円／A:6,000円／B:5,000円／C:4,500円  
Ⓓ 読響チケットセンター 0570-00-4390

● 18日<sup>月</sup><sup>Ⓓ</sup> 14:00開演 BOX

フィルハーモニックアンサンブル管弦楽団 第74回演奏会

Ⓐ 秋山和慶(Cond)／金子三勇士(Pf)／フィルハーモニックアンサンブル管弦楽団  
Ⓑ リスト／ピアノ協奏曲 第1番  
R.シュトラウス／交響詩「英雄の生涯」  
Ⓒ S:3,000円／A:2,500円  
Ⓓ PEO事務局 03-3565-6383

● 19日<sup>火</sup> 18:30開演

武蔵野音楽大学管弦楽団演奏会

Ⓐ 北原幸男(Cond)／学内オーディション合格者／武蔵野音楽大学管弦楽団  
Ⓑ ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第3番  
マーラー／交響曲 第1番「巨人」  
Ⓒ 【全席指定】1,500円  
Ⓓ 武蔵野音楽大学演奏部 03-3992-1120

● 20日<sup>火</sup> 11:00開演 BOX

芸劇ブランチコンサート ～名曲リサイタル・サロン～  
第26回「新倉隆」

Ⓐ 新倉隆(Vc)／佐藤卓史(Pf)／八塩圭子(ナビゲーター)  
Ⓑ サン＝サーンス／白鳥  
フォーレ／シシリエンヌ  
バルトーク／ルーマニア民俗舞曲 ほか  
Ⓒ 【全席指定】2,400円  
Ⓓ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

● 21日<sup>水</sup> 14:00開講 BOX

パイプオルガン講座  
第93回 ネーデルラントのオルガンとオルガン作品

Ⓐ 講師:ジャン＝フィリップ・メルカルト(東京芸術劇場オルガニスト)  
Ⓒ 1,000円  
Ⓓ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

● 23日<sup>土</sup><sup>Ⓓ</sup> 14:00開演 BOX

東京都交響楽団 第982回定期演奏会

Ⓐ ローレンス・レネス(Cond)／タベア・ツィンマーマン(Va)／東京都交響楽団  
Ⓑ サリー・ピーミッシュ／ヴィオラ協奏曲第2番《船乗り》(2001)【日本初演】  
ラフマニノフ／交響曲第2番  
Ⓒ S:7,000円／A:6,000円／B:5,000円／C:4,000円／Ex:2,700円  
Ⓓ 都響ガイド 0570-056-057

● 24日<sup>Ⓓ</sup> 14:00開演 BOX

コパケン・ワールド Vol.35 (日本フィル 第247回芸劇シリーズ)

Ⓐ 小林研一郎(Cond)／仲道郁代(Pf)／日本フィルハーモニー交響楽団  
Ⓑ ベートーヴェン／ピアノ協奏曲第5番《皇帝》  
ブラームス／交響曲第1番  
Ⓒ S:6,800円／A:5,300円／B:4,200円／P:3,200円／Ks:1,500円／Gs:4,500円  
Ⓓ 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911

● 30日<sup>土</sup> 14:00開演

丸の内交響楽団 第29回演奏会

Ⓐ 和田一樹(Cond)／平山慎一郎(Vn)／丸の内交響楽団  
Ⓑ J・シュトラウス II 世／喜歌劇「こうもり」序曲  
ブラームス／ヴァイオリン協奏曲  
チャイコフスキー／交響曲第6番「悲愴」  
Ⓒ 【全席指定】前売:500円／当日:1,000円  
Ⓓ 丸の内交響楽団 事務局 042-339-3616

PLAYHOUSE

● 2日<sup>土</sup>▶24日<sup>Ⓓ</sup> BOX

バルコ・プロデュース2023  
「橋からの眺め」

Ⓐ アーサー・ミラー  
Ⓑ ジョー・ヒル＝ギビンズ  
Ⓒ 広田敦郎  
Ⓓ 伊藤英明／坂井真紀／福地桃子／松島庄汰／和田正人／高橋克実  
Ⓔ S:11,000円／A:9,000円  
Ⓕ パルコステージ 03-3477-5858

9月	<sup>2</sup> <sub>土</sub>	<sup>3</sup> <sub>日</sub>	4月	5月	6月	7月	8月	<sup>9</sup> <sub>土</sub>	<sup>10</sup> <sub>日</sub>	11月	12月	<sup>13</sup> <sub>水</sub>	<sup>14</sup> <sub>木</sub>	<sup>15</sup> <sub>金</sub>	<sup>16</sup> <sub>土</sub>	<sup>17</sup> <sub>日</sub>	<sup>18</sup> <sub>月</sub> 祝
13:00		●	●	休	●	●	●	●	●	休	休	●	●	●	●	●	●
18:00	●								●						●		

9月	<sup>19</sup> <sub>火</sub>	<sup>20</sup> <sub>水</sub>	<sup>21</sup> <sub>木</sub>	<sup>22</sup> <sub>金</sub>	<sup>23</sup> <sub>土</sub> 祝	<sup>24</sup> <sub>日</sub>
13:00	休	●	●	●	●	●
18:00	演				●	

● 29日<sup>金</sup>▶10月9日<sup>月</sup>祝  BOX

ミュージカル「天翔ける風に」

Ⓐ Ⓑ Ⓒ 謝珠栄  
Ⓓ ドストエフスキー  
Ⓔ 野田秀樹『廣作 罪と罰』より  
Ⓕ 珠城りょう／屋良朝幸  
今拓哉／東山義久／原嘉孝／加藤梨里香  
駒田一／剣幸  
加藤翔多郎／川勝太地／川原田樹／榊海塔／高瀬育海／望月凜  
吉田朋弘(五十音順)  
ミュージシャン:辻祐(太鼓)／匹田大智(津軽三味線)  
Ⓖ S:9,500円／A:7,500円／サイドシート:5,000円／  
65歳以上(S席):7,500円／25歳以下(A席):5,000円  
高校生以下:1,000円  
Ⓓ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

9月	<sup>29</sup> <sub>金</sub>	<sup>30</sup> <sub>土</sub>	10月	1日	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
13:30		●	13:30	●	休	●	●	●	●	●	●	●
18:30	●	●	18:30	●	●	演	○			●	●	●

○＝聴覚に障害のあるお客様のための「ポータブル字幕機提供」を実施いたします。(要予約)

THEATRE EAST

● 1日<sup>金</sup>▶24日<sup>Ⓓ</sup>  BOX

東京芸術祭 2023 芸劇オータムセレクション  
東京芸術劇場 Presents 木ノ下歌舞伎「勸進帳」

Ⓐ Ⓑ 木ノ下裕一  
Ⓒ Ⓓ 杉原邦生[KUNIO]  
Ⓔ リー5世／坂口涼太郎／高山のえみ  
岡野康弘／亀島一徳／重岡漠／大柿友哉  
スウィング:佐藤俊彦／大知  
Ⓖ 【全席自由(入場整理番号付・税込)】一般:5,500円／早割:4,500円  
スウィング俳優出演回:4,000円／65歳以上:5,000円\*  
25歳以下:3,500円\*／高校生以下:1,000円\*／ペア割:10,000円  
Ⓓ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

9月	1日	<sup>2</sup> <sub>土</sub>	<sup>3</sup> <sub>日</sub>	4月	5月	6月	7月	8月	<sup>9</sup> <sub>土</sub>	<sup>10</sup> <sub>日</sub>	11月	12月	<sup>13</sup> <sub>水</sub>	<sup>14</sup> <sub>木</sub>	<sup>15</sup> <sub>金</sub>	<sup>16</sup> <sub>土</sub>	<sup>17</sup> <sub>日</sub>
13:00		◆	◆	●		●		▲	●	休	●					○	◎
19:00	◆			演		●	★	●	▲	●	演		☆★	●	●		

9月	<sup>18</sup> <sub>月</sub> 祝	<sup>19</sup> <sub>火</sub>	<sup>20</sup> <sub>水</sub>	<sup>21</sup> <sub>木</sub>	<sup>22</sup> <sub>金</sub>	<sup>23</sup> <sub>土</sub> 祝	<sup>24</sup> <sub>日</sub>
13:00	☆★	休		○	●	●	
19:00		演	○		●		

◆＝早割 ☆＝スウィング公演 ▲＝映像収録あり ○＝聴覚に障害のあるお客様のための「ポータブル字幕機提供」を実施(要予約) ◎＝視覚に障害のあるお客様のための「音声ガイド」を実施(要予約) ★＝アフタートークあり

公演関連プログラム

9月23日<sup>土</sup><sup>Ⓓ</sup> 有料イベントあり。木ノ下裕一×ロバート キャンベル

● 28日<sup>火</sup>▶10月1日<sup>Ⓓ</sup> BOX

eyes plus  
タカハ劇団「ヒトラーを画家にする話」

Ⓐ Ⓑ Ⓒ 高羽彩  
Ⓓ 名村辰／芳村宗治郎／渡邊蒼／犬飼直紀／川野快晴／山崎光  
重松文／異儀田夏葉／砂田桃子／結城洋平  
柿丸美智恵／金子清文／有馬自由  
Ⓔ 【全席自由(整理番号付き)】一般:4,800円  
U-25:2,500円(入場時要証明書)  
高校生以下:1,000円(入場時要証明書)  
Ⓕ タカハ劇団 info@takaha-gekidan.net

9月	28日	29日	<sup>30</sup> <sub>土</sub>	10月	1日
11:00				11:00	●
13:00			◎	13:00	
15:30				15:30	●
18:00	●	◎	●	18:00	●

◎＝聴覚に障がいのある方に字幕提供／目の不自由な方への舞台説明会あり

THEATRE WEST

● 8月30日<sup>火</sup>▶3日<sup>Ⓓ</sup> BOX

親の顔が見たい

Ⓐ 畑澤聖悟  
Ⓑ 黒岩亮  
Ⓒ 寺内よりえ／岡田吉弘／石田博英／服部幸子／米倉紀之子 ほか  
Ⓓ 【全席指定】一般:5,500円／U24(24歳以下・学生):3,000円  
中高生割:2,000円／平日夜割:4,500円  
Ⓕ 劇団昴 03-6907-9220

8月	<sup>30</sup> <sub>水</sub>	<sup>31</sup> <sub>木</sub>	9月	1日	<sup>2</sup> <sub>土</sub>	<sup>3</sup> <sub>日</sub>
13:00			13:00		●	●
14:00			14:00	●		
17:00			17:00	●		
19:00	◆	◆	19:00	◆		

◆＝平日夜割

● 7日<sup>水</sup>▶10月3日<sup>火</sup> BOX

ミュージカル「スリル・ミー」

Ⓐ Ⓑ Ⓒ STEPHEN DOLGINOFF  
Ⓓ Ⓔ 松田直行  
Ⓕ 栗山民也  
Ⓖ 朴勝哲、落合崇史、篠塚祐伴(Pf)  
Ⓓ 尾上松也×廣瀬友祐／木村達成×前田公輝  
松岡広大×山崎大輝(回替わり)  
Ⓖ 【全席指定】9,500円／Yシート(20歳以下):2,000円  
Ⓓ ホリプロチケットセンター 03-3490-4949

9月	7日	8日	<sup>9</sup> <sub>土</sub>	<sup>10</sup> <sub>日</sub>	11日	12日	<sup>13</sup> <sub>水</sub>	<sup>14</sup> <sub>木</sub>	<sup>15</sup> <sub>金</sub>	<sup>16</sup> <sub>土</sub>	<sup>17</sup> <sub>日</sub>	<sup>18</sup> <sub>月</sub> 祝	19日	20日	21日	22日	<sup>23</sup> <sub>土</sub> 祝
12:30			●			◆	●	●	●	●	●	●		※		◆	◆
14:30		休			休		■	■	■	■	■	●	休		◆	■	
16:00		演			演		●	●	■	◆			演	※	◆	■	
19:30	●		◆	◆		●	■	◆	◆	■	■			※	●	●	

9月	<sup>24</sup> <sub>日</sub>	25日	26日	27日	28日	29日	<sup>30</sup> <sub>土</sub>	10月	1日	2月	3月
12:30	※		●	■		◆	12:30	●	●		■
14:30		休	◆	◆	■	■	14:30	■	休		◆
16:00	※		演	◆	◆	■	16:00	■	演		◆
19:30	※		■	■	■	◆	19:30	■			■

●＝尾上・廣瀬・朴  
◆＝木村・前田・落合  
■＝松岡・山崎・篠塚  
※＝貸切


SCHEDULE  
CALENDAR

9月

SEPTEMBER

休館日11日<sup>月</sup>・25日<sup>月</sup>

1日	金
2日	土
3日	日
4日	月
5日	火
6日	水
7日	木
8日	金
9日	土
10日	日
11日	月 …………… 休館日 ……………
12日	火
13日	水
14日	木
15日	金
16日	土
17日	日
18日	月祝
19日	火
20日	水
21日	木
22日	金
23日	土祝
24日	日
25日	月 …………… 休館日 ……………
26日	火
27日	水
28日	木
29日	金
30日	土

▶ ヒアリンググループ  
作動対象公演

BOX▶東京芸術劇場  
ボックスオフィスにて  
チケット取扱いのある公演  
(WEBのみ取扱いの公演や、取扱いのない  
券種もございます)

・記載内容等に変更がでる場合がございます。最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。  
・原則、未就学児のご入場はお断りしています。  
・※は芸劇ボックスオフィスで前売のみ取扱い。年齢割引チケットは枚数限定・要証明書。

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296

休館日を除く10:00～19:00

【略語】 Ⓐ＝出演 Ⓑ＝曲目  
Ⓒ＝料金 Ⓓ＝問合せ Ⓔ＝原作  
Ⓕ＝作 Ⓖ＝脚本 Ⓗ＝脚色  
Ⓖ＝原案 Ⓖ＝演出 Ⓖ＝翻訳  
Ⓖ＝音楽 Ⓖ＝振付 Ⓖ＝監修  
Ⓖ＝作詞 Ⓖ＝上演台本  
Ⓖ＝補綴 Ⓖ＝訳詞 Ⓖ＝美術  
Ⓖ＝演奏 Ⓖ＝構成  
アルト(A)／バリトン(Br)／バス(Bs)  
／チェンバロ(Cemb)／合唱(Chor)／  
指揮者(Cond)／エレキギター(E.Gt)  
／ユーフォニアム(Euph)／ファゴット(Fg)／フルート(F)／ギター(Gt)  
／ホルン(Hr)／キーボード(Keys)／  
マリンバ(Mar)／メゾソプラノ(Ms)／  
オーボエ(Ob)／バイプオルガン(Org)  
／ピアノ(Pf)／ラップ(Rap)／リコー  
ダー(Rec)／ソプラノ(S)／サクソ  
ス(Sax)／テノール(T)／トランペッ  
ト(Tp)／ヴィオラ(Va)／チェロ(Vc)／  
ヴァイオリン(Vn)／ヴォーカル(Vo)



GALLERY 1 5F

7月

● 1日㊥▶2日㊦ 無料  
いけばな展  
📍松風花道会 岩崎 03-5940-2918

● 7日㊥▶8日㊦ 有料  
ボンクリ・フェス2023  
ワークショップ・コンサート  
📍一般:1,500円／U30(30歳以下):1,000円  
📍東京芸術劇場ボックスオフィス  
0570-010-296

● 13日㊥▶17日㊦ 無料  
中川蘆月書の世界展  
～生きた証を残したい～  
師中野北溟先生100歳のお祝いと感謝の意を込めて  
📍中川 090-3117-0248

● 19日㊥▶23日㊦ 無料  
第3回 ユトリロと現代モンパルナス  
📍アートラボ 03-3984-6227

● 25日㊥▶29日㊦ 無料  
第46回 東京都高等学校文化祭  
写真部門地区大会  
📍東京都立上水高等学校  
山後 042-590-4580

8月

● 5日㊥▶6日㊦ 一部有料  
TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL  
2023 [サラダ音楽祭]  
SaLaDワークショップ  
📍サラダ音楽祭事務局 03-5422-9511

● 7日㊥▶13日㊦ 無料  
第29回 新和様・漢字造型書作家協会選抜展  
📍日本書道教育学会事業部 03-3234-3956

● 14日㊥▶20日㊦ 無料  
第38回 日本の海洋画展  
📍全日本海員福祉センター 03-3475-5391

● 24日㊥▶27日㊦ 無料  
第20回記念《書統》全国展  
📍萱原 090-3084-8561

● 31日㊥▶9月3日㊦ 無料  
第22回 佑育書道会 佑友展  
📍山田 090-3483-0826

9月

● 6日㊥▶10日㊦ 無料  
2023全日本山岳写真展  
📍村田 090-8642-8808

● 14日㊥▶17日㊦ 無料  
日本ヨーロッパ北米3ヶ国  
合同交流展2023  
📍日欧宮殿芸術協会 安広 03-6264-2441

● 19日㊥▶24日㊦ 無料  
秋の日本水墨画展  
📍竹中 048-474-2239

● 27日㊥▶10月1日㊦ 無料  
第18回 銀粘土でつくる  
シルバーアクセサリーコンテスト国際展  
📍アートクレイ倶楽部事務局  
松下 042-366-8771

GALLERY 2 5F

7月

● 8日㊥ 有料  
ボンクリ・フェス2023  
ワークショップ・コンサート  
📍一般:1,500円／U30(30歳以下):1,000円  
📍東京芸術劇場ボックスオフィス  
0570-010-296

● 13日㊥▶17日㊦ 無料  
中川蘆月書の世界展  
～生きた証を残したい～  
師中野北溟先生100歳のお祝いと感謝の意を込めて  
📍中川 090-3117-0248

8月

● 5日㊥▶6日㊦ 無料  
TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL  
2023 [サラダ音楽祭]  
SaLaDワークショップ  
📍サラダ音楽祭事務局 03-5422-9511

● 10日㊥▶13日㊦ 無料  
第14回 創書展  
📍創書会 soshokai@outlook.com

● 24日㊥▶27日㊦ 無料  
第20回記念《書統》全国展  
📍萱原 090-3084-8561

9月

● 1日㊥▶4日㊦ 無料  
第14回 ART CONFUSE展  
📍杉山 090-1610-9379

● 6日㊥▶10日㊦ 無料  
2023全日本山岳写真展  
📍村田 090-8642-8808

● 22日㊥▶24日㊦ 無料  
秋の藝術展2023  
📍日本文藝 03-4400-9266

● 29日㊥▶10月1日㊦ 無料  
サイレントメビウス 35周年 原画展  
📍針生 080-4134-8627

ATELIER EAST B1F

7月

● 6月28日㊥▶4日㊦ 無料  
シニアせせらぎの会 作品発表会  
📍阿部 03-3921-3201

● 7日㊥▶8日㊦ 無料  
ボンクリ・フェス2023  
電子音楽の部屋  
📍東京芸術劇場ボックスオフィス  
0570-010-296

● 12日㊥▶17日㊦ 無料  
第29回 みちくさクラブ写真展  
📍松尾 090-5764-8322

● 19日㊥▶23日㊦ 無料  
静山書会展  
📍津田 090-5204-6558

8月

● 5日㊥▶6日㊦ 無料  
TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL  
2023 [サラダ音楽祭]  
SaLaDワークショップ  
📍サラダ音楽祭事務局 03-5422-9511

● 24日㊥▶28日㊦ 無料  
「創造ネット」写真展  
第15回「向かい風」  
📍古賀 080-4147-9091

● 31日㊥▶9月3日㊦ 無料  
書展 一会  
📍酒井 090-2219-5736

9月

● 4日㊥▶10日㊦ 無料  
第5回 NIA展  
📍川俣 080-7951-3719

● 13日㊥▶18日㊦ 無料  
第41回 現代水墨画  
今岡紫雲英 グループ墨展  
📍今岡 080-2069-2090

● 19日㊥▶24日㊦ 無料  
第15回 三軌会写真部 東京多摩支部展  
📍草川 03-6680-8635

● 26日㊥▶10月1日㊦ 無料  
グループ・カドー50周年記念特別展  
📍熊谷 03-3310-2173

ATELIER WEST B1F

7月

● 1日㊥▶2日㊦ 展示: 無料  
パフォーマンス: 有料  
マネキンはだまってる！ 回人回展示会  
📍予約:2,500円／当日:3,000円  
📍杉嶋 050-3595-0255

● 7日㊥▶8日㊦ 無料  
ボンクリ・フェス2023  
電子音楽の部屋  
📍東京芸術劇場ボックスオフィス  
0570-010-296

● 13日㊥▶17日㊦ 無料  
くれよん会展  
📍河渚 080-5038-9293

● 18日㊥▶23日㊦ 無料  
2023年第31回  
フォトクラブグランプリ写真展  
📍館野 090-2740-6443

● 27日㊥▶30日㊦ 無料  
第29回 創作者集団アートビックス展  
📍鈴木 080-6656-1751

8月

● 5日㊥▶6日㊦ 無料  
TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL  
2023 [サラダ音楽祭]  
SaLaDワークショップ  
📍サラダ音楽祭事務局 03-5422-9511

● 23日㊥▶27日㊦ 無料  
グループ恵展 第46回  
📍グループ恵展事務局  
大野 080-6646-4760

● 31日㊥▶9月4日㊦ 無料  
東風会 第15回作陶展  
📍坂本 090-7708-0911

9月

● 5日㊥▶10日㊦ 無料  
月の会 絵画展  
📍中村 03-3961-6876

● 12日㊥▶18日㊦ 無料  
写談撮んぼ 第18回写真展  
📍古谷 090-9019-5772

● 19日㊥▶24日㊦ 無料  
第20回油彩画 啄葉会展  
📍今野 090-7267-2684

● 26日㊥▶10月1日㊦ 無料  
グループ・カドー50周年記念特別展  
📍熊谷 03-3310-2173

EVENT  
CALENDAR

7月  
JULY

8月  
AUGUST

9月  
SEPTEMBER

東京芸術劇場ホームページ  
www.geigeki.jp

| Column |  
ART &  
CULTURE  
around 芸劇

©菅原康太



2023年3月2日  
「アーツアカデミー  
10周年記念イベント」  
にて記念撮影

## 人が人へとつないでいく「劇場を創る」という仕事 ー東京芸術劇場プロフェッショナル人材養成研修の10年ー

舞台芸術界の制作やマネジメント人材の不足は積年の悩みである。舞台芸術の仕事に就きたい人はいても、多忙を極める現場に育てる余裕はない。このジレンマを解消すべく、東京芸術劇場は2013年に「アーツアカデミー 東京芸術劇場 プロフェッショナル人材養成研修」を開始した。劇場を学びの場とし、自発的、自律的に思考する舞台芸術人の育成を目指す。研修生は演劇制作・音楽制作・教育普及の各分野で、実務経験と座学を通して、舞台芸術のプロフェッショナルに必要な技能と知識を身につける。

去る3月2日、いまや全国の舞台芸術の現場等で活躍する同研修修了生約40名のうち22名が一堂に会し、アーツアカデミー10周年記念イベント「舞台芸術の未来を担う人々へ」が、東京芸術劇場で行われた。修了生と劇場のマネジメント職が、舞台芸術界の課題と未来について語らう趣向である。荻田伍館長の言葉で幕開け、第1部は野田秀樹芸術監督と修了生との質疑応答。やや緊張気味の修了生たちに対し、野田監督は積み上げられた質問紙片を取り出しては1つずつ気さくに答えていく。コロナ禍での演劇のインスタント化、時代の潮目の読み方、芸術監督に

なって変わったこと、注目する役者、昨今のハラスメント問題など、話題は多方面に及ぶ。「キャリアチェンジで舞台芸術界に飛び込む人への期待は？」との問いに、監督は「リスクを冒そうとする人はとてもよく考えるし、考えた末に実行する。そういう人にこそ劇場で活躍してほしい。公共劇場は事なかれ主義になりがちだから」と回答。最後は「まあいいかとなってしまわないよう、若い時の志を大事に」とエールで締めくくった。第2部は鈴木順子副館長、プロデューサーの内藤美奈子課長と修了生が意見交換。評価する人材の不足など鋭い問題提起もあり、立場を超えた議論の必要を実感した。

次代を担う修了生がかつての研修先に参集し、仲間や大先輩らと語らう初の試み。生成型AI等の進化で価値観の大転換が始まるなかにあって、人々がリアルに集う劇場を創る仕事は、今後も人が人へとしぶとく伝えていくに違いないと希望を感じた。その土台をつくる研修の地道な継続と人のつながりが、舞台芸術の未来をつなぐのではないだろうか。

若林朋子（プロジェクト・コーディネーター／立教大学大学院教員）

※ 10周年記念冊子『アーツアカデミー 10周年』と記念イベントのアーカイブ動画は、劇場 WEB サイトで公開中。[www.geigeki.jp/ch/ch1/e\\_arts\\_academy.html](http://www.geigeki.jp/ch/ch1/e_arts_academy.html)

### INFORMATION

● 東京芸術劇場へご来館される皆さまは、当劇場WEBサイトの「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更に伴う来館者及び公演等の主催者の皆さまへのお願い」や、館内掲示されている注意事項などをご確認ください。  
[http://www.geigeki.jp/info/covid19\\_notice/](http://www.geigeki.jp/info/covid19_notice/)

● 東京芸術劇場 一時休館のお知らせ  
東京芸術劇場は設備更新工事を行うため、以下の期間、休館いたします。  
休館期間：2024年9月30日～2025年7月中（予定）  
<http://www.geigeki.jp/info/20230403/>



〈鑑賞サポート〉について  
東京芸術劇場では、一部の事業で、視覚・聴覚障害者のための舞台鑑賞サポートやヒアリンググループ、各種割引、託児サービスなどの〈鑑賞サポート〉を行っております。ぜひご利用ください。  
詳細 ▶ 劇場HP内「鑑賞のサポート」ページ  
[www.geigeki.jp/access/support.html](http://www.geigeki.jp/access/support.html)

掲載情報に変更がでる場合がございます。最新情報は、劇場や各主催者のHPなどでご確認ください。  
次号の発行は2023年10月1日を予定しています。

東京  
芸術  
劇場

Tokyo  
Metropolitan  
Theatre